



適用事例8

土地家屋調査士業務におけるVRS-RTK共同利用

大館登記・GPS研究会

秋田県調査士会大館支部では平成13年より情報収集研修を行ってきました。ほとんどの業務が一筆測量である登記業務において、GPS測量がまだ現実的な作業量でないとの意見が多数を占める中、VRS-RTK方式について実測を交え研修を行った所、これならば表示登記業務においても十分に使える作業量の測量方式であると考えが一致し、使用頻度を考慮し有志で共同購入、共同利用することになりました。

当初、VRS-RTKの精度に不安を感じていたため、以前スタティックで観測した基準点を再度数点VRS-RTK方式で観測してみると、最大Xで5mm、Yで10mmであったため携帯電話のつながらない場所以外はすべてVRS-RTKにて観測しています。

